

広報

(平成20年/2008年) No.59
9月1日号

うえだ

CONTENTS

目次

- 2 子どもの目線で教育を考える
- 6 交流・文化施設
- 8 合併事務事業の調整
- 10 今月の表紙
情報あ・ら・かると
- 13 うえだ見聞録
- 17 歴史探訪
- 21 キラリ☆輝くこどもたち！
- 22 四つ葉スケッチ
- 24 原田泰治の世界 in 上田
- 28 四喜折々

上田市教育行政を考える有識者会議から 提言書が市長に提出されました



子どもの目線で教育を考える

8月1日、上田市教育行政のあり方を考える有識者会議の戸田忠雄座長から市長に提言書が提出されました。

この会議は、大学教員やPTA関係者、教育アナリストなど14人の委員で構成され、児童生徒と保護者の立場に立つて上田市の教育行政の現状や課題について話し合い、上田市が取り組むべき方向性を市長に提言することを目的として設置したものです。教育課題に関する話し合いの場は本来教育委員会の所管ですが、既存の枠を超えた議論と市民の多様な議論の広がりを期待して、市長部局に設置しました。

昨年1月の会議立ち上げ以来、市から示した検討項目(ガイドライン)に沿って議論が進められ、当初は昨年度末までに提言が行われる予定でした。しかし議論が白熱し、提言に至らなかつたため任期を延長し、この7月までの計14回の会議において真剣かつ熱心な議論がなされました。

さらに、提言のまとめの段階でも意見の対立があり、一部両論併記とする形での提言書となりました。



◎不登校の状況の推移と比較（年間30日以上欠席の不登校児童生徒）（学校基本調査）

区分\年度			H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
小学生	上田市	人数	45	46	47	43	55	37	33
		比率	0.61	0.64	0.64	0.59	0.57	0.38	0.35
	長野県	人数	729	620	608	576	597	630	598
		比率	0.55	0.47	0.47	0.44	0.46	0.49	0.47
	全 国	人数	26,511	25,869	24,077	23,318	22,709	23,825	23,926
		比率	0.36	0.36	0.33	0.32	0.32	0.33	0.34
中学生	上田市	人数	161	143	118	142	161	170	153
		比率	4.13	3.74	3.24	3.95	3.43	3.59	3.17
	長野県	人数	1,933	1,820	1,770	1,947	2,020	2,061	2,166
		比率	2.71	2.63	2.61	2.93	3.08	3.18	3.31
	全 国	人数	112,211	105,383	102,149	100,040	99,578	103,069	105,328
		比率	2.81	2.73	2.73	2.73	2.75	2.86	2.91
小中合計	上田市	人数	206	189	165	185	216	207	186
		比率	1.82	1.71	1.49	1.69	1.49	1.44	1.30
	長野県	人数	2,662	2,440	2,378	2,523	2,617	2,691	2,764
		比率	1.31	1.22	1.20	1.28	1.34	1.39	1.43
	全 国	人数	138,722	131,252	126,226	123,358	122,287	126,894	129,254
		比率	1.23	1.18	1.15	1.14	1.13	1.18	1.20

※H16までは旧上田市の数値、H17以降は新上田市の数値、H19は仮集計の数値

◎いじめの発生件数の推移と比較

国の調査「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」に基づく

区分\年度			H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
小学生	上田市	件数	2	2	5	6	7	5	160	98
		比率	0.27	0.27	0.69	0.82	0.97	0.52	16.60	10.40
	長野県	件数	67	35	40	35	28	40	851	638
		比率	0.51	0.26	0.30	0.27	0.22	0.31	6.75	5.00
	全 国	件数	9,114	6,206	5,659	6,051	5,551	5,087	60,897	
		比率	1.24	0.85	0.78	0.84	0.78	0.71	8.47	
中学生	上田市	件数	9	13	1	7	0	6	113	92
		比率	2.22	3.33	0.26	1.92	0.00	1.27	23.80	19.00
	長野県	件数	121	126	90	134	81	72	909	775
		比率	1.69	1.77	1.30	1.98	1.22	1.10	13.79	11.85
	全 国	件数	19,371	16,635	14,562	15,159	13,915	12,794	51,310	
		比率	4.72	4.17	3.77	4.04	3.80	3.53	14.25	
上田市件数合計			11	15	6	13	7	11	273	190

※H16までは旧上田市の数値、H17以降は新上田市の数値

※「比率」は、1,000人当たりの発生件数を表示

※H18から「いじめ」の定義等の変更があったため、件数等急増した。

※H19は仮集計の数値、全国数値は未集計段階のため空欄

各検討項目の議論の概況

1 いじめ、不登校対策

過去に上田市は、いじめ、不登校児童生徒の比率が県・国と比べて相対的に高い状況にあり、この課題が本会議立ち上

げのひとつのきっかけでもありました。現在は教育委員会や各小中学校において様々な手立てがとられており、改善の傾向は見られるものの、引き続きいじめ、不登校の事象が発生していることから、更なる対策の検討をすることが必要がありま

す。これについては、指定小中学校の変更に必要な要件と手続きを学習者（児童生徒と保護者）に周知徹底するのみならず、教育委員会と校長はこの制度活用に努めるべき。学年の途中であっても、いじめなど相当な理由による転校希望があった場合、校長は必ず教育委員会に報告し、法令に準じ適正な措置をとるべきである。また、いじめの予防と抑止に効果の

2 教員評価制度・学校評価制度のあり方

長野県においては自己評価と校長評価の組み合わせによる教員評価が既に実施されており、また、学校教育法施行規則の改正により、保護者などの評価を学校評価に反映することについての努力義務が新たに規定されました。

こうしたことから、教員評価については授業を受けている児童生徒や保護者の意向を反映させるにあたっては、匿名性を担保する仕組みが重要であるとの提言、また学校評価についても、評価を受けた教科担任などが、改善に生かしやすいよう、個別教科・個別担任毎に多様な観点から評価を効果的に実施すべきである、との提言がありました。一方上田市独自の評価について良い方向性が認められるなら、それらについて適切に検討すべきであるとの意見もありました。

3 学校選択制度のあり方

諸課題の解決のための新たな制度となりうる可能性があることから、検討項目として挙げられましたが、同制度の導入の是非については、激しい議論が交わされました。保護者が学校により深い関心を持つこ

とによって、特色ある学校づくりが推進できるとともに、学校が競い合うことにより、教育内容が向上するといった推進意見と、人気校と不人気校の固定化が進み、地域との連携も薄れるといった反対意見が提言には併記されました。導入の是非についてもメリット・デメリットを考慮し検討することが望ましいと、引き続き慎重な検討を続けるべきであるとの両論併記になっております。

なお、別の議論として、就学校の指定変更について現行制度下での対応として、保護者への十分な説明と情報開示の提言がありました。

4 学校利用券制度

学校選択制度と表裏の関係にある制度として、平行して議論されました。

教育の効率性が高まり、学習者主体の教育制度を進める上で有効であるといった推進意見と、学校間格差が拡大し、社会的格差の固定化につながるといった反対意見が併記されました。また、市長部局は教育委員会と協議のうえ研究する必要があるとの提案とともに、現時点での研究そのものに対する慎重意見も出されました。

6 幼保小中の連携または幼保小中一貫教育にかかわる課題

中学校に入学する際、環境が変わることによる心理的な負担を感じる「中一ギャップ」といわれる実態があり、不登校に繋がる原因ともされています。

この状況に対しては、まず教職員の交流・情報交換を密にする努力から始めることが重要との提言がなされ、また、義務教育9年間を総合的に捉える中で、6・3制を弾力的に運用する小中一貫教育を研究する余地があるとの意見も出されました。

5 地域と学校の関係（地域が支えるひとづくり）

上田市では「地域の子どもは地域で育てる」という言葉に象徴されるように、地域の人が学校にかかわっていく取り組みが盛んな状況です。

今後さらに、学校と地域が連携し、地域を生かした取り組みが重要であるといった意見が大勢を占めました。

7 教育委員会制度にかかわる課題

5人の教育委員による会議の運営状況から、教育委員会活動の透明性を高め十分な情報開示をはかることや事務局を含めた教育委員会全体の事務分掌の現状から、市長部局で管理・執行することが望ましい事務の移管について研究検討すべきとの提言がなされました。そのほか、

8 その他の提言

自治体首長は教育委員会への任命責任をはたすためにも、教育委員との協議の場を設け、市民からの課題解決に努めることが求められるとの提言や教育委員の登用について、幅広い人材を求めるべきといった提言もありました。また、教員採用や管理職登用人事に情実や縁故人事との疑いをもたれないよう、客観的かつ公正で透明度の高い任用システムを検討するよう任命権者である県に申し入れるべき。また、教員や管理職人事について設置者である市教育委員会が人事権を行使すべきであり、県からの権限の委譲を検討すべきとの提言もありました。

外国籍児童生徒への制度上・運用上の配慮、たとえば、学習言語の拠点校や場所を数多く設けることや、不就学児童を受け入れた学校への予算措置に格段の配慮をする。また、バイリンガル教師の配置の促進、学校と住民を仲介するコーディネーターの配置などの、提言がなされました。



小学校で行われた
味噌作り風景

【用語解説】 学校評価制度

教育目標、授業、生活指導などの教育活動全般について保護者や地域住民などから評価を受け、学校運営に反映させる仕組み。

教員評価制度

教員の意欲や資質の向上を目的として、授業、学級運営及び生徒指導など学校教育活動に関する評価を行うこと。

学校選択制度

通常は住所により就学指定校が定められているが、児童生徒及び保護者の希望で就学する学校を自由に選べる制度。

学校利用券制度

教育予算を、通学する学校を選択した児童生徒の人数を基準として配分する方式。

ITの学校教育への活用により共通教材の開発など授業に役立てるよう、また、各校に配信して利用できるシステムを作るべきという提言もありました。また、IT活用により校内業務の簡素化を計り、教師を雑務から解放するように、との提言もありました。そのほか、保護者アンケートの実施、などについて提言がされました。

提言のまとめ

本会議の役割である「上田市の教育行政のあり方」に関する市長への提言のまとめに当たり、議論の中で一定の意見の一致を見た事項や特段の異論がなかった事項についてはそのまま提言とし、それ以外は提案者の意見、それに対する賛成意見、慎重意見、反対意見など、各意見の趣旨が併記されました。

しかし、一部の項目については提言の内容そのものに更に強い異議があったため、この状況が付記として明記されました。

戸田忠雄座長の提言に当たってのコメント

上田市教育行政について、市長から示された様々なテーマを取り上げ、提言を含む議論を行ってまいりました。まさに議論百出、百家争鳴の様相を呈し、激論が交わされました。委員各位においては、およそ一年半にわたり、実質審議12回、提言書まとめの審議2回、合計30数時間に及ぶ会議に熱心に取り組んでいただきました。

この間、座長や委員に対して様々な誤解にもとづく不当な誹謗中傷を浴びせられましたが、委員の皆さんには最後まで提言書のまとめに参加いただき、14名の会議体として提言書を提出し座長として責務を果たすことができたことに、改めて御礼を申し上げます。

市民の皆さんにおかれましては、ホームページで公開されている議事録・提言書など、ご高覧いただき会議や提言内容にご理解賜れば幸いです。

なお、市においては、本提言をもとに上田市教育行政のあり方について、教育委員会とともに検討され、

学習者の起点に立つて、学習者のためのより良い教育行政の実現に向けて、一層の改革に取り組まれるよう要望します。

提言に対する今後の対応

いただいた提言については、各項目を整理しながら、その内容に応じて市長部局と教育委員会で協議しながら検討します。両論併記の項目については慎重に扱うものとして、研究・検討を加えてまいります。



提言書についてコメントする戸田忠雄座長

問 市政策企画課 TEL23・5112

上田市教育行政のあり方を考える有識者会議 提言書

提言書の全文は、市内各地域自治センター及び市のホームページでご覧になれます。また、各会議の詳細な会議録と会議資料についても同様に見ることが出来ます。

市民が集い、文化芸術の薫る

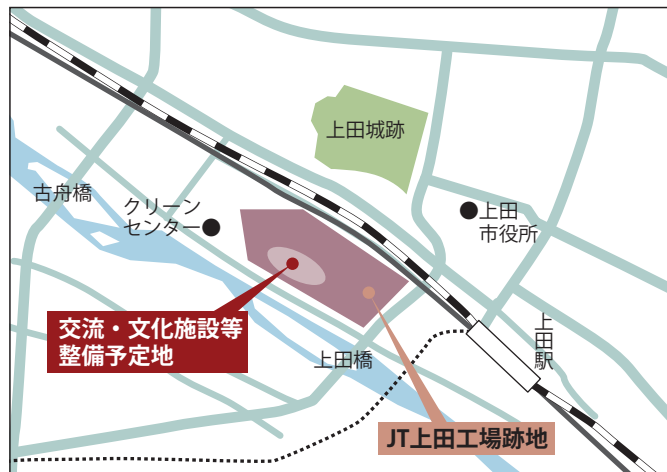
まちづくり拠点の整備に向かつて

交流・文化施設等の具体的な検討が始まりました

市では、上田市の中心部に位置するJT（日本たばこ産業㈱）上田工場跡地の一部に、市民が集い、文化芸術の薫るまちづくりの拠点として、「交流・文化施設」や「市民公園・広場」を中心とした新上田市のシンボルとなる施設整備を進めていくこととしています。

JT跡地全体の利活用については、これまで様々な議論や検討が行われてきましたが、この春、跡地周辺を含めた約21haを面的に整備し、新たなまちづくりに向けた、民間施行の土地区画整理事業が着工しました。そこで、市では、公共地区の具体的な整備計画をまとめるため、このほど「交流・文化施設等整備検討委員会」を設置しました。

今後、様々な形で市民の皆さんのご意見、ご要望をお聞きしながら、多くの市民の皆さんが集い、賑わい、そして誇りに思えるような施設となるよう検討を進めていきます。



跡地全体の利活用と 公共利用の基本方針

JT跡地一帯では、JTが主体となり、周辺権利者26名の同意を得て「上田市天神三丁目土地区画整理事業」の事業認可を県から受け、基盤整備等の工事が5月から始められています。

この土地区画整理事業は、道路や公園などの都市基盤施設を事業施行者側で整備・提供するとともに、商業・住宅・公共など様々な都市機能を集約することで、中心市街地の活性化に寄与するものと期待されています。

また、この一部に予定する公共地区の整備内容については、平成19年1月

に、「交流・文化施設」及び「市民公園・広場」からなる新上田市のシンボルとしての施設整備を行うとの基本的な方向性を決め、市広報紙などで市民の皆さんへお知らせしました。

これから具体的な整備内容などを検討し、平成24年度末の整備完了を目標として進めていきます。

公共利用の基本方針（「広報うえだ」H19.2.16号の内容から）

基本方針

「交流・文化施設」及び「市民公園・広場」からなる新上田市のシンボルとしての施設整備

- ・「交流・文化施設」とは、現上田市民会館の移転を前提に、文化的機能を加えた施設
- ・「市民公園・広場」とは、芝生広場を中心に、既存林保全や親水空間にも配慮する

（基本方針を定めた主な理由）

平成18年8月から11月にかけて行われた「公共的整備内容に関する研究会」での議論の結果や、市民広聴会・アンケート調査・各種懇談会などでの意見を踏まえ、次の点に基づき判断しました。

①立地特性／中心市街地

- ・上田駅至近にあり交通利便性が高く、市民だれもが利用する施設を整備する
- ・中心市街地の一角として、市街地全体の活性化につながる拠点施設を整備する

②まちづくり／交流・活力

- ・新たな交流・活力を生み出し、上田市のポテンシャルを高める施設を整備する
- ・新上田市の中心として住民交流の拠点となり、まちづくりのシンボルとなる施設を整備する

③文化的施設／オープンスペース

- ・現市民会館の老朽化などを踏まえ、「文化芸術の薫るまちづくり」に向け新たな拠点となる施設を整備する
- ・まちなかに市民だれもが気軽に訪れ、楽しみ、憩えるような空間を整備する

（整備イメージ）

- ①位置／千曲川に面して整備
- ②面積／40,000～45,000㎡程度
- ③全体整備費／150億円程度（上限）

**「交流・文化施設等
整備検討委員会」の
設置と検討内容**

8月1日、上田駅前ビル・パレオ会議室において、第1回検討委員会が開催されました。

委員会は、有識者をはじめ、各種団体・各地域の皆さん、そして公募による市民代表の方など、計25名の皆さんに委員を委嘱し、発足しました。

全体整備計画と公共地区(公共施設整備予定図)



整備のあり方を検討

委員会では、これまでの経過や、市として示している公共利用の基本方針、また、まちづくりや周辺の利活用の状況などを踏まえ、公共地区①(公共施設整備予定地)において整備する交流・文化施設等の「基本コンセプト(基本理念、目標)」、「施設整備の概要(施設の内容、規模、機能など)」、「管理運営方法の方向性」などについて検討を行っていただきます。

来年2月ごろを目途に検討内容をまとめ、その結果を市長に報告していただく予定です。

整備基本計画を策定

この検討結果を基本とし、また、市民の皆さんのご意見なども参考に、市として整備する施設の基本計画を、年度内を目標に策定する予定です。

市民の皆さんの 意見を大切に

検討委員会での議論や、基本計画の策定に、より多くの市民の皆さんのご意見を反映していくため、今後、「アンケート調査」、「利用者懇談会」、「市民公聴会」、「意見募集(パブリックコメント)」など様々な機会を設けていく予定です。

これらの情報や検討経過などについて

では、随時、市広報紙や上田市のホームページなどを通じてお知らせします。

JT上田工場が閉鎖され3年が経過しましたが、いよいよ全体の新たな利活用と、公共地区の整備に向けての具体的な取り組みが始まりました。

市としても、新上田市のシンボルとして多くの人々で賑わい、交流する空間となり、さらに文化芸術の薫り高く、子どもたちの豊かな人間性や感性を育む空間となるような公共施設整備を、市民の皆さんとともに進めてまいります。



第1回検討委員会の様子

市民意向把握に向けての 当面の取り組み

□市民アンケート調査

・対象：3000人

(住民基本台帳から無作為抽出します)

・実施時期：9月上旬(予定)

□利用者懇談会

●対象：日ごろ、市内の文化施設などで活動している市民及び団体の方々を主に行いますが、市民の方などでも参加できます。

●実施時期(懇談内容)

○第1回(ホール機能について)

9月17日(水)

○第2回(美術系機能について)

9月19日(金)

●時間 いずれも午後7時から

●場所 いずれも上田市民会館2階大会議室

□市民公聴会・パブリックコメント

委員会の中間報告が出た後行います。

(12月ごろを予定)

皆さんのご意見をお聞かせください

☎ 市交流・文化施設建設準備室
TEL23・5219 FAX25・4100
Eメール
koryubunka@city.ueda.nagano.jp

合併による事務事業の調整状況

平成18年3月6日の市町村合併に伴い、旧市町村間で異なっていた行政サービスの統一を行いました。合併時に調整できなかった369項目については、合併後、5年間で統一するように現在も調整を進めています。

7月31日の時点では、369項目のうち、271項目(73・4%)が調整済み、98項目(26・6%)が調整中です。

このうち、主な項目の概要についてお知らせします。

企画・総務・財政部門

○総合計画の策定



上田市の将来ビジョンを描き、その実現に向けてまちづくりの方向性などを総合的に示す「第一次上田市総合計画」を平成19年9月に策定しました。

この計画では、上田市の将来像を「日本のまん中 人がまん中 生活快適都市」～水跳ね 緑かがやき 空 ころ 晴れわたるまち～とし、前期基本計画では、将来像を実現するため、六つのまちづくり大綱に沿って主要な施策を盛り込んでいます。

○行政改革の推進



上田市の持つ、人材、組織、予算、情報など限られた経営資源を最大限に活用して、政策や施策を実現するための「新たな行政経営の仕組みづくり」を行うために「行財政改革大綱」を平成19年3月に策定しました。

また、平成19年度から21年度にかけて集中的に取り込む事項を「集中改革プラン」として策定し、毎年度PDCAマネジメントサイクルにより改革の進捗管理を行います。

市民生活部門

○ごみ収集方法等の統一



市民負担の公平化や効率的なごみの減量・再資源化を図るために、①ごみの排出方法などの統一により、減量を図る ②出し方や分別方法を統一し、各地域の市民の費用負担などを公平・平等にする ③できるだけ市民負担の軽減を図ることを基本的な考え方として、ごみの分別、排出方法などを平成20年4月に統一しました。

○環境基本計画の策定



環境の保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための基本となる計画「環境基本計画」を平成20年3月に策定しました。

計画は、市民と事業者、そして行政の三者が主体的に取り組めるよう策定しており、各主体がそれぞれの役割を担いながら、目標達成に向けて取り組むこととしています。

福祉部門

○地域福祉計画の策定



住みなれた地域で、ともに支え合い、生きがいを持ち健康に生活できる社会の実現のために「上田市地域福祉計画」を平成20年3月に策定しました。

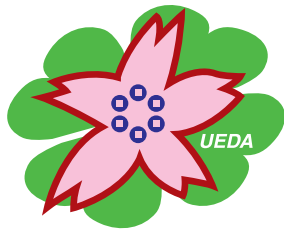
基本理念として「住みなれた地域で、ともに支え合い、生きがいを持ち健康に生活できる社会の実現を目指します」と決めました。

○次世代育成支援地域行動計画の策定



全国的に急速に進行している少子化に対応するとともに、将来にわたって安心して子育てのできるまちづくりを進めるために上田市次世代育成支援地域行動計画「未来っ子ががやきプラン」を平成18年12月に策定しました。

基本目標に向かって健康、福祉、教育、労政などの各行政分野の具体的な施策や目標数値を記載するとともに、地域や企業、行政が連携して子育てを応援するまちをつくるための具体的な提案も示しています。



73%が調整完了

商工観光部門

○商工業者に対する助成金制度の統一



新技術の開発または、新産業の創出のために行う事業に対して助成する「新技術等開発事業助成金」や「国際規格（ISO）審査登録事業助成金」など、中小企業者に対する助成制度を統一し、対象を全市に拡大しました。

農政部門

○地産地消の推進



各地域の特色ある取り組みを継続し、農作物直売所や加工施設、学校給食への提供など新市全体の流通体制の確立を図りました。

また、地産地消を全市的に推進する組織として「上田地産地消推進会議」を立ち上げました。

建設部門

○都市計画の策定



上田市の将来像や都市計画の基本方針を示すとともに、土地利用などの市が抱える都市計画上の課題に対しても方針を示すための「都市計画マスタープラン」を策定します。

まちづくりアンケート調査に基づき素案を策定し、各地域で説明会を実施しています。

消防部門

○消防団組織や運営等の統一



消防団の組織を整理・統合、1本部、8方面隊、32個分団制とし、組織及び指揮命令系統の確立を図りました。

また、分団運営及び活動に係る市からの交付金や団員報酬額を統一しました。

水道部門

○上水道料金・下水道使用料の統一



会計の処理方法について、企業会計方式に統一しました。

上水道料金・下水道使用料については、平成21年度から段階的な改定を進め、23年度に統一することを目途に上下水道審議会に諮問しています。

教育部門

○図書館・移動図書館の運営の統一



移動図書館「やまびこ号」及び「あおぞら号」が新たに真田・武石地域にも巡回するようにしました。

○特色ある学校づくり事業交付金



小中学校の「総合的な学習の時間」などにおける、各学校の地域性や独自性を生かした特色ある教育活動を支援するために市が交付する特色ある学校づくり事業交付金の交付基準を統一しました。

また、学校からの応募により、必要があると認められる場合に通常の交付額のほかに上乗せして交付できる制度を新設しました。

お知らせ

敬老祝金を贈ります

高齢者の皆さんに敬老の意を表し、長寿を祝福するため、各地区の民生児童委員や各地域自治センターを通じて9月中に敬老祝金をお贈りします。

●対象年齢

・88歳(大正9年4月1日〜大正10年3月31日生まれの方)／1万円
・99歳以上(明治43年3月31日以前に生まれた方)／3万円

●対象者 いずれも、9月1日現在市内に住所のある方。なお、申請の必要はありません。

☎ 高齢者介護課

TEL 23・5131

生け垣づくり助成制度

生け垣は家の中から四季の緑を楽しめるほか、緑のある美しいまちづくりに貢献します。市では、市民の皆さんが新しく生け垣を作る場合に費用の一部を助成します。

●申請方法 生け垣工事着工前に申請書を都市計画課へ提出。着工後は助成の対象になりません。

●助成対象 道路に面し、5m以上連続する生け垣。なお、ほかにも条件がありますので、お問い合わせ

してください。

●助成額 生け垣を作る費用の2分の1以内(限度額5万円。ブロック塀などを撤去して生け垣を作る場合は限度額10万円)。

☎ 都市計画課 TEL 23・5127

上田情報ライブラリーの
証明書発行業務が休止

上田情報ライブラリーの証明書発行のうち、所得証明書と納税証明書の、9月13日(土)〜15日(月)の3日間、システム点検のため休止します。ご不便をおかけしますが、ご了承ください。

☎ 税務課

TEL 23・5115

☎ 収納管理課

TEL 23・5117

☎ 情報推進課

TEL 23・8241

平成20年住宅・土地
統計調査を実施します

全国の住宅および土地に関する実態を把握するため、住宅・土地統計調査が10月1日を基準日として実施されます。上田市では、抽出により238調査区約4000世帯が調査の対象となり、9月下旬から「調査員証」を携帯した調査員が調査票を持って、対象となった方のお宅を訪問します。調査へのご理解とご協力をお願いします。

☎ 情報推進課

TEL 22・4100

(内線1229・1226)

今月の表紙



第21回信州上田大花火大会

千曲川の河畔を彩る上田の夏の風物詩、今年で21回目を迎える信州上田大花火大会が、8月5日に開催されました。

午後7時、降りだした急な雨と同時に花火の打ち上げが始まり、傘越しに夜空を見上げる観客からは大きな歓声が沸き起こりました。その後、雨も止み、スターマインを中心に、迫力満点の約8,000発の花火が夏の夜空を彩りました。

眼前に大きく咲いた、色鮮やかな花火。おなかに響く花火の迫力ある音。体いっぱい、夏の上田を感じた大花火大会でした。

運動支援個別相談

個人個人にあった健康づくりやメタボリックシンドローム予防改善のための運動プラン作成のお手伝いなど、無料で個別相談を行います。現在治療中の方は主治医とご相談のうえ、ご利用ください。

●日時 毎月第2火曜日の午前9時〜午後3時まで(予約制、約1時間程度)

●場所 市役所南庁舎6階千曲の間

●対象 市内在住の方

●定員 1日5名

☎ 健康推進課 TEL 28・7123

多重債務者無料相談会

借金問題で、一人で悩んでいませんか。国の「多重債務者相談強化キャンペーン」(9月1日〜12月31日)に合わせた、県下一斉の弁護士・司法

書士による無料相談会を開催します(要予約)。

●日時 9月11日(木)午前10時〜午後5時

●場所 上田消費生活センター

●申し込み 前日までに電話で県生活文化課まで。

☎ 長野県生活文化課

TEL 026・235・7172

上田市交通災害共済に
加入しましたか?

上田市交通災害共済は上田市に住所のある方で、会費を納めて会員になった方が万一交通事故にあったとき、災害の程度に応じて見舞金をお支払いする助け合いの制度です。

まだ加入されていない方は、生活環境課及び各地域自治センターで随時申し込みを受け付けていますので、会費を添えてお申し込みください。

●会費 一人500円

お知らせ

障がいのある方を対象とした
NHK放送受信料の免除基準が
10月から変わります

障害者手帳をお持ちの方のNHK放送受信料の免除対象が、10月から拡大されることになりました。

受信料の免除を申請する場合、市役所での証明が必要となります。ご自宅に免除申請書・返送用封筒を郵送しますので、お問い合わせください。

●10月1日からの免除基準

全額免除	半額免除
【身体障害者手帳】 【療育手帳】 【精神障害者保健福祉手帳】 家族に上記の手帳をお持ちの方がいて、同居する全員が市民税非課税の場合	【身体障害者手帳】 ・世帯主が視覚障害者、または聴覚障害者 ・世帯主が重度(1・2級)の身体障害者 【療育手帳】 世帯主が重度(A1)の知的障害者 【精神障害者保健福祉手帳】 世帯主が重度(1級)の精神障害者

現在、NHK放送受信料の免除を受けている方で、10月以降も免除の内容に変更がない場合は、手続きの必要はありません。

※受信料に関することは、直接、NHK視聴者コールセンター(TEL0570・077・077)へお問い合わせください。

問 市福祉課 TEL22・4100 (内線1986～1989)

丸 健康福祉課 TEL42・1118

真 健康福祉課 TEL72・2203

武 健康福祉課 TEL85・2067

就職をめざす若者の
無料相談所

上田市原町の「地域若者サポートステーション・シナノ」は、若者の職業的自立を支援する無料相談所です。

キャリアアカウンセリング・保護者相談・各種セミナーを実施しています。お気軽にご相談ください(厚生労働省委託事業)。

●開所日時 水曜日、日曜日、祝日を除く午前11時～午後5時
●場所 半田ビル2階(中央3-2)

●会員期間 申し込みの翌日から平成21年5月31日(日)まで。
問 市生活環境課 TEL22・4140

難病医療生活相談会

難病の患者さんやそのご家族の皆さんの療養上のこと、病気のこと、福祉サービスのことなどについて医師やそれぞれの専門家が相談に応じます。特定疾患の受給者証を受けていない方も相談できますので、お気軽にお越しください。

●日時 9月21日(日)正午～午後2時
●場所 佐久保健所(佐久合同庁舎内)
●申し込み 9月3日(水)までに、上

問 地域若者サポートステーション・シナノ TEL75・2383

農地パトロールを
実施します

上田市農業委員会では、9月から10月にかけて、農地転用許可地の状況や荒廃農地など、農地利用状況及び無断転用の防止のための農地パトロールを実施します。

調査のため、農業委員が転用地や農地に立ち入ることがありますので、あらかじめご理解とご協力をお願いします。

なお、農地の売買や貸借、転用な

田保健所健康づくり課まで(予約制)。
問 上田保健所健康づくり課
TEL25・7149

原油・原材料資金の融資
条件を緩和しました

市では、原油・原材料価格の高騰により、収益が圧迫されている中小企業者や個人事業主の皆さんの資金需要に応じるため、低利な融資の申し込み条件を緩和しました。

市が保証料の補助などを行い、経営の安定化を支援していますのでご利用ください。また、融資の相談もお気軽にどうぞ。

問 市商工課 TEL23・5395

動物慰霊の会

長野県動物愛護会上小支部主催による動物慰霊の会を開催します。

●日時 9月24日(水)午後4時～

●場所 大星斎場

※参加ご希望の方は、会場へ直接お越しください。

問 長野県動物愛護会上小支部事務局(上田保健所内)
TEL25・7153

ど農地に関するご相談を、常時受け付けています。農業委員会事務局または丸子・真田・武石地域自治センター産業観光課農地担当係までお問い合わせください。

問 農業委員会事務局
TEL23・5466

違法な立て看板やビラを 撤去します

9月10日から19日までは「屋外広告物適正化旬間」です。この期間中、市では県・関係機関などと協力して、街灯や電柱などに取り付けられた立て看板やビラなどの一斉除去を行います。違反広告を見つけたら、都

催し

共生の地域づくりに向け プレフォーラムを開催

上田市では、平成19年度より東京

計画課へご連絡ください。
☎ 都市計画課 TEL 23・5127

外国語大学多言語・多文化教育研究センターと協働して、外国人住民と共に暮らす地域づくりのためのプログラムをつくる、協働実践研究を進めています。本プレフォーラムでは、専門家による研究発表と行政との意見交換に加え、市民の方にもご参加をいただき、よりよい共生のための地域づくりを考えます。

- 日時 9月15日(祝・月)午後1時～5時
- 場所 中央公民館3階大会議室
- プログラム
 - 調査研究報告―外国人住民の現状と今後の可能性を探る―
 - ・報告1 外国人の雇用の現状と将来展望
 - ・報告2 外国人家族調査から見え

催し

恒例！別所線撮影会 関連イベント

◇別所線沿線写真撮影会

今年で6回目を迎える別所線撮影会。昨年に引き続き、プロカメラマンが同行しカメラの使い方から撮影テクニックまで初心者にもわかりやすくていねいに指導します。お気軽にご参加ください。

- 期日 9月20日(土)雨天決行
- 集合 午前9時20分に上田駅南北自由通路へ。
- 定員 先着50名
- 参加費 2,000円(別所線フリーきっぷ、昼食代込み)
- 申し込み 9月18日(木)までに別所線電車存続期成同盟会事務局へ電話、またはFAX(23・8247)、Eメール(bessyosen@city.ueda.nagano.jp)でお申し込みください。

☎ 別所線電車存続期成同盟会事務局(☎地域交通政策課内) TEL23・5011

◇別所線撮影会

～デジタル写真加工講座&作品講評会～

撮った写真を、より自分のイメージに近づけて仕上げられるように、パソコンソフト・フォトショップを使った画像処理について学びます。フォトショップの機能を活用して作品づくりをし、講座の最後には作品の講評会を行います。またデジタルアート部門としてコンテストも行います。

- 日時 9月21日(日)午前10時～午後4時
- 場所 マルチメディア情報センター
- 講師 松本明彦氏(写真家)
- 対象 パソコン経験者。9月20日の撮影会に参加しない方も可。ただし、ご自分で撮った別所線の写真をご持参ください。
- 定員 16名
- 参加費 3,000円
- 持ち物 自分が撮った写真のデータ(カメラのメディアまたはCD-Rで持参。フィルムカメラで撮影の方は、紙焼きの写真をお持ちください)

☎ マルチメディア情報センター TEL39・1000

◇別所線沿線写真コンテスト作品募集

別所線電車や沿線の魅力を再発見し、別所線存続についての意識を高めることを目的として作品を募集します。別所線の魅力を表現した季節感あふれる作品をお待ちしています。入選・入賞作品は別所線をPRする観光ポスターなどに使わせていただきます。

- 募集作品 別所線をテーマにした作品(平成19年10月以降に撮影した作品)
- 募集締切 平成21年9月30日(水)
- 応募要領 事務局にお問い合わせください。

☎ 別所線電車存続期成同盟会事務局(☎地域交通政策課内) TEL23・5011



てきた課題と展望

○パネルディスカッションー上田市における新たなプログラム構築に向けてー

詳細は上田市ホームページをご覧ください。

●定員 先着80名

●申し込み 電話、または上田市ホームページから市民課へ。

問 市市民課 TEL 22・4100
(内線1356)

第7回真田幸村ロマンウォーク参加者募集中

今年では来年放映予定の大河ドラマ「天地人」の物語に登場する称津街道から海野宿を巡るコースや、信州の鎌倉・塩田平を巡るコースなど新たなコースを設定するなど、バラエティーに富んだ5コースを設定。
また、日本ウォーキング協会から、「オールジャパンウォーキングカップ」、「関東・甲信越マーチングリーグ」の認定を受け、全国規模の大会として開催される予定です。

●開催日／コース

・10月25日(土)／真田氏ゆかりの海野コース、第二次上田合戦コース、真田大助コース

・10月26日(日)／信州の鎌倉・湯けむりコース、上田城・城下町寺社めぐりコース

●事前受付締切 10月3日(金)

詳しくは広報うえだ8月1日号をご覧ください。

問 真田幸村ロマンウォーク実行委員会事務局(市観光課内)

TEL 23・5408

親子で職業体験広場に来ませんか

商工会議所内に小さな街が出現。いろいろなお店で働いてお給料をゲット！そのお金でショッピングができます(参加費無料)。

●日時 9月13日(土)午前9時～午後2時

●場所 上田商工会議所1階特設会場

問 (社)上田青年会議所

TEL 22・5074

(午前10時～午後3時)

うえだ見聞録

二子塚古墳(新田)

古墳は今から1400～1500年くらい前に造られたお墓で、当時の政治的リーダーを葬ったものとされています。市内には現在、150基を超える古墳が見つかっています

が、そのほとんどは円墳と呼ばれる、丸い形のもので、古墳には遺体とともに、副葬品といって、刀や壺、勾玉など、故人にゆかりのある品物が一緒に葬られました。二子塚古墳は太郎山の麓にあります。「二子塚」の名のとおり、ふたつの塚が並んでいるように見えま

すが、これはこの古墳が前方後円墳という形をしているからです。教科書にも出てくる前方後円墳ですが、意外にも上田小県地域では、この二子塚古墳が知られているだけです。大きさは全長48mで、高さは約4mあります。発掘調査をしていないので、



副葬品などは知られていませんが、古墳の周りから埴輪や人・動物の形をした焼き物の破片が見つかっています。また、陪塚といって、小さな古墳がそばにくっつきあり、二子塚に埋葬された人の縁者の墓だと考えられます。
市内には、まだ知られていない古墳があるかもしれません。昔から「塚」と呼ばれているところなど、「おやつ?」と思う場所があったら、それはもしかすると古墳なのかもしれません。

問 市文化振興課 TEL 23・6361



まるこシルキー フォーラム2008

みんながいきいきと暮らせる街を目指して、SBCラジオなどで活躍中の武田徹さんの講演会を開催します。

●日時 10月8日(水)午後1時30分～3時

催し

第10回ブラジル田舎祭りIN上田

ブラジルの伝統的な田舎のお祭りを上田で開催。子どもたちのかわいい発表や、ブラジル料理など楽しい企画が用意され、ブラジルの移動領事館や各種相談窓口も設置されます。

特に今年は、日本人がブラジルに移民を開始して100年目にあたります。これを記念して日本とブラジル両国で各種記念行事が行われており、当ブラジル田舎祭りでも移民の写真展を開催します。この

機会にブラジルの文化、日本とブラジルの歴史に触れてみませんか。

●日時 9月14日(日)午前10時～午後5時

●場所 旧第一中学校グラウンド、中央公民館(雨天時は中央公民館のみ)

●入場料 無料

問 ブラジル田舎祭り IN 上田実行委員会(堀之内) TEL090・4054・2446

市市民課

TEL22・4100(内線1356)



ブラジル田舎祭りのパフォーマンスの一つ「カボエイラ」。格闘技とダンスを合わせたダイナミックな動きは必見です。

●場所 丸子文化会館小ホール
●講演 「元気な女性が街を明るくする」
●講師 武田徹氏(フリーパーソンナリティー)

●入場料 無料

●その他 託児をご希望の方は、9月26日(金)までに電話でお申し込みください。また、手話通訳もあり

認知症講演会

●日時 9月21日(日)午後1時30分開演(1時開場)

●場所 長野大学リブプロホール

●講演 「認知症の人の社会参加を考える」

●講師 竹中ナミ氏(社会福祉法人プロップ・ステーション理事長)

グスタブ・ストランデル氏(NPO法人日本スウェーデン社会サビス研究センターディレクター)

●定員 300名

●参加料 無料

●申し込み 9月19日(金)までに電話で高齢者介護課へ。

●その他 宅老所を用意しています。ご希望の方は事前にご連絡ください。

問 高齢者介護課
TEL 23・5140

長野県産業安全衛生・ 快適職場推進大会

●日時 10月9日(木)午後1時～4時30分

●場所 丸子文化会館セレスホール

●内容 事例発表、講演(演題「心の健康」、講師/作家なだいなだ氏)

問 丸 市民生活課 TEL 42・1052
ますのでお申し出ください。

<広告欄>



あおやぎ眼科

眼科各種手術 ●入院設備あります ●駐車場30台
(白内障・緑内障・網膜剥離術・硝子体切除術・眼瞼内反症・眼瞼下垂症 等)

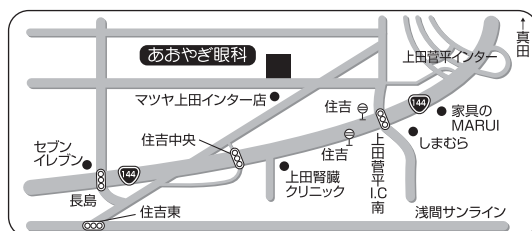
〒386-0002 上田市住吉577
(マツヤ上田インター店前)

TEL.0268 (28) 6688

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前9:00~12:00	×	○	○	○	○	○
午後2:30~5:00	○	手術	○	手術	手術	×

休診日

日曜・祝日・月曜午前・土曜午後
火曜午後(手術)・木曜午後(手術)
金曜午後(手術)



催し

上田市立博物館特別展 「新収蔵資料展」

博物館では、日ごろより多くの方々から貴重な資料をご寄贈・ご寄託いただいております。購入資料とあわせて収蔵資料の充実にあります。今回の展覧会では、近年収蔵された新資料のうち、未紹介のものをまとめて公開します。

●期間 9月6日(土)～12月7日(日)

●休館日 9・10月は無休。
11・12月は毎週水曜日と祝日の翌日

●場所 上田市立博物館

●展示説明会

9月15日(月)

10月4日(土)・13日(月)

11月1日(土)・15日(土)・

29日(土)

各午後1時30分～

問 上田市立博物館

TEL22・1274



「真田幸村画像(購入資料)」

介護者のためのリラックス 体操参加者募集

●日時 9月19日(金)午後1時30分～3時30分
 ●場所 丸子保健センター1階研修室
 ●内容 介護者のためのリラックス体操、介護についての情報交換、個別相談

●申し込み 前日までに電話で上小労働基準協会へ。
 (社)上小労働基準協会
 TEL 23・25000

ホルンコンサート ホルンナイトin上田

●日時 9月20日(土)午後6時30分開演(6時開場)
 ●場所 上田情報ライブラリーことばのホール
 ●出演 ビー・ビー・カルテット
 ●内容 モーツァルト「ホルン協奏曲」

●対象 介護をされている方
 ●参加費 無料
 ●その他 動きやすい服装でお出かけください。
 問 健康福祉課 TEL 42・0015

大型人形劇「三国志」 上田公演

●日時 9月20日(土)午後2時開演(1時30分開場)
 ●場所 上田市民会館
 ●チケット 大人2500円、小学生1000円。プレイガイドなど、詳しくは電話で日中友好協会までお問い合わせください。
 問 上田日中友好協会(小林)
 TEL 38・4185

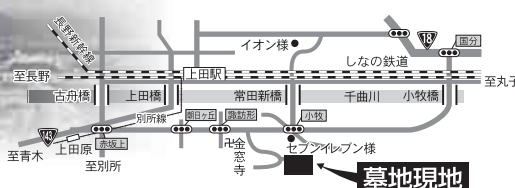
●ふれあいさなだ館 初秋のしらべ
 柴崎嘉邦氏(日本ハーモニカクラブ会員)のハーモニカ演奏会です。
 ●日時 9月25日(木)午後0時30分
 ●場所 真田温泉ふれあいさなだ館大広間(入館料必要)
 問 真田温泉ふれあいさなだ館
 TEL 72・25000

●曲「ポルカ」「雷鳴と雷光」ほか
 ●定員 先着70名
 ●料金 前売り／一般1000円、当日／1200円、中・高校生300円、小学生以下無料
 ●申し込み 前日までに電話で上田情報ライブラリーへ。
 問 上田情報ライブラリー
 TEL 29・0210

<広告欄>

小牧フォーレスト霊園分譲中!!

- 一般墓地
- 永代合祀塔
- 樹木葬墓地
- 動物霊園



[お問い合わせ・申し込みは]

小牧フォーレスト霊園管理事務所

TEL 39-1460

上田市富士山2464-226
(信州上小森林組合内)

■[指定石材店](株)吉祥上田店 TEL28-7700 上田市中之条70-5

- 眺望最高
- 上田駅より車で5分
- 近代多面墓地として開園
- 宗教宗派は不問
- 申込順に区画決定

ハートフル・クラシックス2008
高嶋ちさ子&加羽沢美濃コンサートにお越しください。チケット好評発売中！
●チケット 4000円(全席指定)
●日時 9月7日(日)午後3時開演(2時30分開場)
●場所 丸子文化会館セレスホール
丸子文化会館 TEL42・00001

催し

ともしび博物館・萩見の茶会

博物館庭園の秋の七草「萩」を観賞しながら、屋外に設けた茶席でお茶を楽しみます。

茶券は無料で受け付けにてお渡しします。皆さんお誘い合わせてお出かけください。

●日時
9月7日(日)
午前10時～午後3時

●場所
武石ともしび博物館

●入館料
一般 400円
小中学生 200円

● 武石ともしび博物館
TEL85・2474



講座・教室

信州おもてなしカレッジ

長野県では「信州を全国に誇れる観光地」にすることを目指し、観光をはじめとする各分野の著名な講師による「平成20年度信州おもてなしカレッジ」講座を開催します。

観光・ホスピタリティに関する基本的な内容から、カリスマの接客戦略などサービスの実践で生かせる内容まで多岐にわたります。すべての

講座を受講することで、体系的に知識が身につきます。全10講座のうち7講座以上受講された方に、知事からの修了証を交付します。

●日時 10月6日(月)～平成21年3月16日(月)の原則第1・第3月曜日、午後0時50分～2時20分の全10講座(1日1講座で、日時は変更になる場合があります)

●場所 長野大学

●対象 観光関連事業に携わる方、信州の観光振興に興味がある方

●定員 100名

●受講料 年7000円

●申込期間 8月18日(月)～9月18日(木)

● 長野大学地域連携センター
(土日・祝日を除く午前9時～午後5時)
TEL39・00007

甲種防火管理者新規資格取得講習会

●日時 10月2日(木)・3日(金)の午前9時～午後4時30分

●場所 中央公民館大会議室

●対象 防火管理業務を行うことのできる管理的な立場にある方

●定員 先着130名

●受講料 会員3500円、非会員5000円

●申し込み 9月9日(火)午前9時から、上田広域消防本部予防課及び東御・丸子・真田・依田窪南部の

<広告欄>

上田市民の5.9人(件)に1人が加入しています！

小さな掛金で大きな保障を

営利を目的としない助けあいの制度

① 共済金を真つ先に

何よりも共済金。お支払いを最優先にしています。

② コストは抑えて

経費を必要最小限にするため、低コストの運営に徹しています。

③ 剰余金は割り戻し

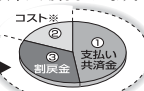
剰余金は割戻金としてご加入者へ公平にお戻ししています。

昨年度もムダなく健全に！

平成19年度も、掛金の8割強が共済金と割戻金に当てられました。

右図：県民共済グループの収支状況
(平成19年度、すべての経済活動の合計)
※(異常な損失補填金・事業費など)

掛金還元率…82.08%
この部分がご加入者へ還元されます



長野県民共済

共済取扱団体／長野県認可 長野県民共済生活協同組合
共済元受団体／厚生労働省認可 全国生活協同組合連合会 <http://www.kyosai-cc.or.jp/>

[上田] ☎0268-24-3985(代)
〒386-1104 上田市福田下田9-33 FAX 0268-24-3902

SBCラジオ 県民共済提供「YES! 県民共済 聞いてなるほど」毎週日曜日18:05～(放送分限)放送

●資料請求はホームページからどうぞ。
www.nagano-kyosai.or.jp/

口座振替取扱金融機関 八十二銀行 ゆうちょ銀行

※掛金の口座振替については上の金融機関からいずれか一方をご指定ください。
※ゆうちょ銀行の窓口ではお申し込みいただけません。[携帯サイトのバーコード]



携帯はこちらへ
<http://kyo-sai.jp/>

歴史探訪

明日をひらいた上田の人々

近代日本の養蚕教育の先駆者・農学博士

三吉米熊^{みよしよねくま}(1860~1927)

東大農学部)に入学し、農学全般を習得して明治13年6月に農学本科を卒業。引続き農芸化学科本科で無機・有機化学や定量分析などを習得して、明治14年に21歳で卒業しました。その年の11月に長野県に就職し、勸業課農務係を命じられ、水質分析などの化学関係部門を担当しました。しかし、「蚕糸王国長野県」の農務係ですから、蚕糸業に関する業務は避けて通るわけにいかず、上伊那の農談会では、学んだことのない養蚕業の質問に返答できず、3時間も立ち往生したということです。この体験から奮起し、自ら西ヶ原蚕病試験場に行って研修するなど、積極的に技術・知識を習得し、その後、本格的に蚕糸業の指導にあたるようになり、県下各地の伝習所・講習所で講師を務めました。また、明治22年か



三吉米熊は万延元年(1860)、長州長門藩士・三吉慎蔵の長男として長門国(現在の山口県)豊浦郡長府村に生まれました。明治11年、内務省勸業局の駒場農学校(現・農局の駒場農学校)現・

ら24年までの2年間にわたり、フランスなどで視察・研修を行いました。当時、蚕業教育の必要性を感じていた小県郡長の中島精一は蚕業学校設立を提唱していましたが、明治25年3月の小県郡会で設立案が可決され、小県郡立蚕業学校(現・上田東高等学校)が明治25年5月に開校しました。外遊から帰国したばかりの三吉は、この蚕業学校に迎えられ、初代校長に就任しました。明治34年に県立になった後も校長を続け、68歳で昭和2年に亡くなるまで同校の教育に携わりました。その間、上田蚕糸専門学校(現・信州大学繊維学部)の創立委員、同校教授(明治44年)を併任。大正8年には農学博士の学位を、大正14年には蚕糸教育の功績によって勲三等瑞宝章を授与されました。



信州大学繊維学部の講堂

文化振興課 TEL 23・6361

各消防署で受け付け。
上田広域消防本部予防課
TEL 26・0029

カラダ・げんき健康教室
ママシェイプ編

親子で楽しくカラダを動かしましょう。ストレッチャやシェイプアップに役立つ運動も行います。

- 日時 9月29日(月)、10月6日(月)・22日(水)、11月5日(水)・17日(月)の午前10時30分~11時30分(全5回)
- 場所 別所温泉あいそめの湯多目的ホール
- 対象 市内在住の方(お母さんのみの参加可。子どもは未就園児に限ります。託児はありません)。
- 定員 先着20名
- 参加費 無料(教室後入浴希望の)

方は利用料500円別途必要)
●申し込み 9月8日(月)から電話で健康推進課まで。
●健康推進課 TEL 28・7123

<広告欄>

小柳産業(株)



上田市材木町: 22-5353
上田市東内: 43-0053

ごみのことなら
すぐ相談

金属類
高価買取中!

塩田公民館 20年度秋の講座

◇生活デザイン講座・明るく過ごすための「認知症」講座

●期日／内容

- ① 9月16日(火)／本人の想い、
② 9月30日(火)／家族の想い、③ 10月14日(火)／「認知症」の正しい知識、
④ 10月28日(火)／地域の想い、地域の支え

●時間

いずれも午後7時～9時

●講師

①②④中澤純一氏(宅老所「もくれん」施設長)、③宮下暢夫氏(宮下医院院長・神経内科)

◇地域デザイン講座「塩田平の四季の祭り(年中行事)」

●期日／内容

- ① 9月19日(金)／収穫の秋
② 9月26日(金)／春を待つ冬
③ 10月10日(金)／豊作祈願の春
④ 10月24日(金)／雨乞いの夏

●時間

いずれも午前9時30分～11時30分

●講師

宮本達郎氏(塩田平文化財保護協会会長)

◇共通事項

●場所 塩田公民館

●定員 各先着20名

●参加費 各回100円

●申し込み 前日までに電話で塩田公民館へ。

問 塩田公民館 TEL 38・6883

講座・教室

日本語ボランティア入門講座の受講者を募集します

地域在住の外国人の方に日本語の学習支援を行う、ボランティアの入門講座です。外国人の方を同じ地域の住民と考え、交流をしながら学習を支援する「参加型学習」を学びます。終了後は、新しいグループをつくり活動をしたり、既存の日本語教室で活動します。

回	期日	内容(講師)
1	10月4日(土)	入門講座オリエンテーション(⑦)
2		上田市の多文化共生施策と在住外国人の現状について(⑥)
3	10月11日(土)	多文化共生社会と地域日本語教育～その醍醐味と可能性～、いいとこさがし～人間関係づくりアプローチから(①)
4	10月18日(土)	知っておきたい文法Ⅰ／形容詞
5	10月25日(土)	参加型学習の手法Ⅰ／部屋の四隅(②)
6	11月1日(土)	知っておきたい文法Ⅱ／動詞
7	11月8日(土)	参加型学習の手法Ⅱ／フォトランゲージ(③)
8	3月14日(土)	日本語教授法としての参加型学習(④)
		知っておきたい文法Ⅲ／助詞
		参加型学習の手法Ⅲ／二頭のロバ(⑤)
		地域の日本語ボランティア活動の実践に向けて(②③⑦)
		日本語ボランティアを实践して～課題の検討と活動のふりかえり～(②③⑤)

●時間 いずれも午後2時～4時(※10月4日のみ午後0時30分～4時)

●場所 市民プラザ・ゆう

●講師 ①野山広氏(国立国語研究所日本語教育基盤情報センターグループ長)、②宮崎妙子氏(NPO法人国際活動市民中心日本語チーム)、③河北祐子氏(東京外国語大学学習支援専門員)、④伊東祐郎氏(東京外国語大学教授)、⑤山辺真理子氏(立教大学非常勤講師)、⑥市内在住の外国人、⑦市民課職員

●参加費 無料

●定員 先着40名(受講後にボランティア活動に参加できる方)

●申し込み 9月26日(金)までに、電話もしくは上田市ホームページからお申し込みください。

問 市民課 TEL22・4100(内線1356)

<広告欄>

《スポーツクラブアクトス》 秋のご入会キャンペーンスタート!

《1週間体験フィットネス大募集!》

先着50名様 1週間アクトス施設を使い放題

体験
料金

2,000円

※室内用シューズ・ウェア等ご持参ください

秋のご入会
キャンペーン情報

クラブ
入会金 通常 21,000円 → 特別価格 2,000円
スイミング
入会金 通常 5,250円 → 特別価格 525円

1週間体験&スクール1日体験ご参加の方には

体験者
入会料 入会金0円にて受付中!

さらにご入会には…ガソリンプリカ1000円分プレゼント

スイミングスクール 初めてのお子様でも安心レッスン!

スイミングスクール1日体験受付中!

毎週土曜日 11:25～ 1回525円
毎週日曜日 11:00～ (各曜日定員5名)



スポーツクラブ アクトス 上田
Tel.0268-36-1711

〒386-0153 長野県上田市若下235
営業時間/月曜～土曜・祝・祭日 10:00～23:00 日曜/10:00～18:00
休館日/毎週木曜日・盆休み・正月休み

ビジネスコース 仕事の基本セミナー

仕事の現場ですぐ実践できる、考え方と手法を話し合いながら学ぶセミナーです。

●日時 9月12日(金)午後6時30分～8時

●内容 混沌とした世の中を生き残るための意識改革―未来は予測できないがデザインはできる―

●場所 上田情報ライブラリーセミナールーム

●講師 末広繁和氏(中小企業診断士)

●資料代 500円

●対象 中小規模事業所、個人事業者、起業家、従業員、個人

●上田情報ライブラリー
TEL 29・0210

消費生活大学

消費者問題に関する専門的な知識を習得し、地域において消費者活動ができる人材を養成します(受講料無料)。

●日時 10月23日(木)～12月11日(木)午前10時～午後3時(全6回)

●場所 上田消費生活センターほか

●内容 ①消費者問題、②消費者行政、③生活知識、④生活設計、⑤法律知識、⑥特別講座(体験学習など)

●対象 県内在住の20歳以上の方
●申し込み 10月6日(月)までに電話で生活環境課へ。

●上田消費生活センター
TEL 22・4140
TEL 25・0998

グラウンド・ゴルフ (後期)教室

●日時 9月20日(土)から各土曜日の午前9時～11時(全10回)

●場所 上田城跡公園内グラウンドゴルフ場(招魂社隣りの多目的広場)

●参加費 500円

●持ち物 運動のできる格好、飲み物

●申し込み 随時受け付けします。
●上田市グラウンドゴルフ協会(猪飼)
TEL 090・9244・0250

お家でできる パソコンセキュリティ

●日時 9月23日(祝・火)午前10時～正午

●場所 マルチメディア情報センター

●内容 家族でパソコンを安全に使用する方法を学びます。

●対象 パソコンを使っている方
●定員 先着16名
●受講料 無料

●申し込み 前日までに電話でマルチメディア情報センターへ。
●マルチメディア情報センター
TEL 39・1000

平成20年度 母・父と子の集い

●日時 10月12日(日)午前6時～午後9時30分(雨天決行)

●行き先 東京デイズニールランド

●対象 母子家庭・父子家庭

●定員 約40世帯(応募者多数の場合は抽選)

●参加費 自己負担あり(お問い合わせ先へ)

●応募締切 9月16日(火)必着

●子育て・子育て支援課
TEL 23・5106

長野病院 第31回市民公開講座

●日時 9月20日(土)午後3時～4時

●場所 長野病院3階講堂

●内容 「救急蘇生について」AED使用法も含めて「清水文彰氏(外科医師)」

●参加費 無料(予約不要)
●長野病院 TEL 22・1890

<広告欄>



**県産材で造る
パッシブソーラーハウス**

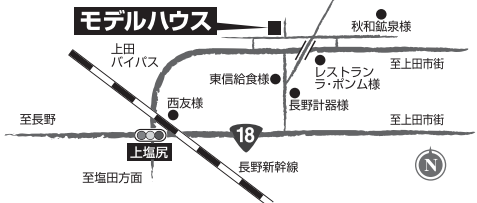
陽楽 うららの家

普段着を着るかのように、心地よく家族を包んでくれる…そんな等身大の家です。

開館日 土曜日・日曜日 am10:00～pm5:00
平日にお越しの方は、0268-27-6667 までご連絡ください。

木曽ひのき / 遠山杉(南信濃産) / 信州唐松・赤松

モデルハウス



至長野 至塩田方面 至塩田方面

美し信州建設株式会社

http://www.sinshuu.co.jp

有料広告掲載のお問い合わせは、上田市秘書課(☎ 23・5149)または有限会社トミー企画(☎ 23・1706)へ。

障害者就職面接相談会 事前研修講座

ハローワーク担当者の話や履歴書の書き方、面接の対処方法など、具体的に学べる講座です。

●日時 9月17日(水)午後1時30分～4時

●場所 ふれあい福祉センター2階大会議室

●対象 9月26日(金)開催の障害者就職面接相談会への出席予定者

募集

第16回セレス・ピアノ・リレーコンサート 出場ピアニスト募集

丸子文化会館セレスホールのピアノ(オーストリア・ベーゼンドルファー290インペリアル)をピアノ愛好者の皆さんに弾いていただく演奏会です。



●日時 10月26日(日)

1部 午前9時30分～11時30分

2部 午後1時～3時

3部 午後3時～5時

●場所 丸子文化会館セレスホール

●演奏方法 ピアノ独奏、ピアノ連弾、ピアノとほかの楽器との合奏など。

●演奏時間 一人10分以内(時間厳守)

●参加費 500円(演奏記念CD作成代、郵送代)

●申し込み 9月6日(土)～10月5日(日)に本人、または保護者の方が所定の申込書に記入して丸子文化会館窓口へ(各部とも演奏時間に達し次第締め切り)。

☎ 丸子文化会館 TEL42・0001

募集

上田市図書館協議会の 委員を公募します

●応募資格 市内在住の20歳以上の方(公募により審議会へ参画でき

●持ち物 履歴書、履歴書に張るご自身の写真
☎ ふれあい福祉センター
TEL 27・2084

上田市消防委員会の 委員を公募します

●応募資格 市内在住の20歳以上の方(公募により審議会へ参画できるのは一人1審議会まで)

●募集人員 2名

●任期 委嘱の日から2年間

●審議会の内容 消防に関する重要な事項について、市長の諮問に応じて調査審議する。

●応募方法 消防総務課にある所定の申込書に「地域における防火と防災について」と題したレポート(800字以内・書式自由)を添えて、消防総務課に提出。レポートと面接により決定させていただきます。

●締め切り 9月18日(木)

るのは一人1審議会まで)

●募集人員 1名

●任期 委嘱の日から2年間

●審議会の内容 図書館の運営に関し、館長の諮問に応じて調査審議する。

●応募方法 上田図書館、上田情報ライブラリー、丸子金子図書館にある所定の申込書に「私と図書館」と題したレポート(800字以内・書式自由)を添えて、各図書館に提出。レポートと面接により決定させていただきます。

●締め切り 9月18日(木)

☎ 上田図書館 TEL 22・0880

☎ 市消防総務課 TEL 26・01119

国際交流フェスティバル 実行委員スタッフの募集

10月5日(日)、丸子文化会館で「国際交流フェスティバル2008 in 丸子」が開催されます。地域の国際理解、国際交流を広めることを目的としたお祭りです。

このフェスティバルの企画、運営などに携わってくれる実行委員スタッフを募集しています。興味のある方は、お問い合わせください。

☎ 丸社会教育課 TEL 42・3147

21年度文化支援事業を 募集します

平成21年度の文化支援事業を募集します。文化支援事業制度は、自分たちで観たい、聴きたいと希望している公演事業で、市民の皆さん自身が主催する文化公演事業(コンサートや観劇などの鑑賞事業)を支援する制度です。

●申し込み 9月30日(火)までに文化振興課、丸子・真田・武石の各地域教育事務所にある所定の用紙にご記入のうえお申し込みください。

☎ 市文化振興課 TEL 23・6361

豊かな心、感動する心を

聖ミカエル保育園は昭和19年7月、上田聖ミカエル及諸天使教会附属「馬場町国民保育園」として設立されました。以来64年にわたってキリスト教精神に基づき保育を行ってきました。平成17年4月には社会福祉法人立となり、平成18年8月には念願の園舎改築を行うことができました。園児たちは新しい環境の中で元気に走り回っています。

保育目標は「愛される喜びを知り、神と人とを愛する子どもに」「豊かな心、感動する心を持つ子どもに」「喜びと感謝を周りの人と分かち合うことができる子どもに」です。

市の中心部に位置するため自然がいっぱいというわけにはいきませんが、園庭には小さいながら畑もあり、野菜や果物を楽しく栽培しています。また、市街地にあるということで逆にいろいろなお店を見たり、いろいろな人がそこで働いている姿も見ることができ大変良い経験になっています。また、近くには高齢者福祉施設もあり、定期的に高齢者の皆さんとも交流をさせていただいています。



楽しいプール遊び

キリスト教保育ということで、保育園では毎日、朝の時間、食事の前、帰りの時間などにお祈りをしています。また、合同礼拝ではみんなで教会に行って礼拝をします。お祈りをすることによって、この世界には目に見えないけれど大切なものがたくさんあるのだということを感じ取ってほしいと願っています。

礼拝堂で話を聞く子どもたち



別所温泉クラフトフェア 出展者の募集

工芸品やアート、クラフト作品の野外作品展。体験や実演も行います。一緒に楽しい時間を作りましょう（和太鼓演奏、ゲームコーナーなどあり）。

- 日時 10月4日(土)～5日(日)午前10時～午後4時(雨天決行)
- 場所 別所温泉あいそめの湯芝生公園
- 募集定員 先着50組
- 参加費 3500円

●その他 展示に必要な台、テントなどは出展者をご用意ください。
問 別所温泉クラフトフェア実行委員会事務局（別所温泉観光協会内） TEL 38・3510

おわびと訂正

8月16日号の9月行事予定中の「夏川りみ歌さがしの旅2008」2009は、9月21日(日)に行われます。訂正し、おわびします。

あたたかい心



ご寄付いただいた皆様、ありがとうございます。ありがとうございました。厚くお礼申し上げます(7月分)。

- ◇丸子テクノオープン様 現金15万円／社会福祉基金として
- ◇上小防犯協会連合会環境浄化防犯部会様 防犯ブザー1,600個／市内小学校へ
- ◇堤英司様 徳川家三葉葵紋入柄杓1点／上田市立博物館へ
- ◇山崎芳雄様 AED1台／南小学校へ
- ◇西村幸市様 地球温暖化防止啓発ポスター110枚／地球温暖化防止のために市の公共施設や小中学校へ



永く武石で愛され、歌い継がれてきた「見よ美しいの歌」は、武石小沢根出身の滝沢傳氏(たきざわ へん)が書いた詩に、広島県熊野町出身の童謡作曲家、坊田かずま氏が曲をつけ、昭和初期に誕生しました。

夏祭りで坊田かずまコンサート

「見よ美しいの歌」を通じた出会い

武石音頭・武石小唄を愛し保存する会では、この歌を通じて出会った坊田かずまを顕彰する青い鳥の会と協力し、コンサート「坊田かずまの世界〜八十年目の再会〜」(市のわがまち魅力アップ応援事業)を8月12日の武石夏祭りに併せ開催しました。コンサート第一部では、「見よ美しいの歌」を全員で合唱した後、坊田氏が作曲した歌をピアノやフルートに乗せ独唱・合唱し、第二部では名曲の数々をバイオリン、琴で演奏。観客の皆さんは、一流音楽家の演奏に熱心に耳を傾け、拍手を送っていました。滝沢氏と坊田氏の親族の80年ぶりの感動の再会や、上武石出身のソプラノ歌手、玉崎真弓さんの美しい歌声で、コンサートはいっそう盛り上がりました。



四つ葉

スケッチ



夏まつりのイベントの一つ「まちなかお宝博物館」が、8月1日から9日まで開催されました。展示会場の一つ、海野町の丸

まちなかお宝博物館

こころは今も野球少年！

別会場の上田市福祉会館では、市内小中学校、高等学校などの各種大会の優勝旗、トロフィーなどが展示され、懐かしそうに見入るお父さんの姿も見られました。最終日にあたる野球の日の8月9日、映画「ラストゲーム―最後の早慶戦―」の先行上映会は、直前に雷雨に見舞われながらも、会場となった昨年ロケの行われた上田城跡公園野球場は、900人もの観客で埋まりました。

陽ビル1階では、日米の現役プロ野球選手のユニフォーム、グラブ、バットをはじめ、往年の名選手の品々が展示公開されました。オーピングセレモニーに参加した、市内リトル・シニアリーグの子どもたちはテープカットと同時に場内に入り、お目当ての選手の品に心を躍らせていました。また、サイン入りバットに触れるコーナーでは重さや感触を確かめる子どもたちもいました。





鹿教湯温泉交流センター竣工

健康づくり 温泉地として

鹿教湯、大塩、霊泉寺温泉の「丸子温泉郷」を訪れる方々と、地域住民とが様々な体験を通して交流できる施設「鹿教湯温泉交流センター」が8月3日、竣工式を迎えました。この施設は旅館のお

かみさんたちを中心とした地域づくり団体「内村っ娘の会」による調理実習、丸子太鼓演奏団体「鼓城」の練習見学や同メンバーとの合同演奏など、宿泊客に楽しんでいただけるよう地元住民による丸子温泉郷ならではの「おもてなし」が計画されています。全館バリアフリーで、屋内外どちらからも使えるステージがある交流室や和室、洋室の会議室、調理室、無料の足湯コーナーなどがあります。

また、従来からの「健康づくり温泉地」としての特性を生かして、住民や滞在型の宿泊客の健康管理や健康指導の拠点活用も視野に入れながら、地元の方は「お客さんと住民が思い出を共有するため、観光や健康に関する情報発信をしたい」と話していました。

窓口では鹿教湯温泉観光協会が施設案内や温泉宿泊情報、観光情報を案内しています。



小学生ドッジボール大会開催

27 チームが 真田で熱戦

7月20日、真田体育館と真田中学校体育館を会場に「第3回さなだスポーツクラブ杯小学生ドッジボール大会」が開催されま

した。

これは、上田市誕生を記念し「ドッジボールを通じ旧4市町村の児童たちの交流を深めよう」と始められた大会で、今年は市内15の小学校から、男女混合や学年混成など、学校により様々な27チームの参加がありました。3・4年生の部と5・6年生の部に分かれ、家族や友だちの送る大声援の中、熱のこもった試合になりました。

真田地域からも、長小、傍陽小、本原小から8チームが出場し、ふだん対戦する機会の少ない上田・丸子地域のチームと競いました。

リーグ戦、そして決勝トーナメントと一日がかりの長い大会。勝ってチームメイトと両手を高く打ち鳴らし喜ぶ姿あり、負けて涙がこぼれてしまいうような顔もあり。そして戦いを制したのは、3・4年の部がチームスピリッツ丸子(丸子中央小)、5・6年の部は神川ミックスベジタブル10(神川小)でした。



原田泰治の世界展 in 上田

たいじワールドインうへだ

Series2

前回8月1日号では、本事業の概要をお知らせしました。

今回、7月30日に行われた記者会見で、原田泰治氏から、展覧会への思い、特に武石地域の風景をテーマに取り組む新作への熱意を語っていただきました。また、ガスホルダーへの上田市PRデザインの発表もありましたので、その内容を紹介します。

10月1日号では、シリーズ第3弾として、原田氏デザインの「たいじワールド」ポスターと別所線電車のラッピング・デザイン発表の模様をお伝えする予定です。どうぞお楽しみに！

原田泰治氏にインタビュー



「たいじワールドへの思い」

原田泰治氏から

◆作品展覧会

創造館で展覧会が開かれるということで、本当にとっても楽しみにしています。上田の皆さんに、1枚でも多くの絵を土産に持ってこようと、今度の展覧会のオープンまでに「秋の武石」をF40号(約100cm×80cm)という大きさに描いています。ぜひ皆さんに

◆子ども絵画教室

喜んでいただけたらと思っています。ほかの新作もぜひ楽しんでいただけますので、それらも持ってまいります。

絵画教室では、私の絵を模写していただきます。このごろ、模写(他者の作品を忠実に再現し、あるいはその作風をまねることで体感し作者の意図を理解する方法)する体験が子どもの世界では少ないものですから、原田泰治の絵を模写してもらい、自分たちの住んでいるふる里、上田の良さ、自分の近くにある小川であるとか、道であるとか、咲いている花だとか、そういうものに気づきながら、絵を描く喜びを味わっていただけたらと思います。

◆ふれあい交流会・サイン会

僕のサイン会は、芸能人のようにマジックで書くのではなく、筆で書き、落款をします。そして、できるだけ一人ひとり丁寧に、絵に対する質問も受けながら、ふれあいを大事にしたサイン会を計画しています。

◆トークショー(TAIJI&KUMA)

それから相染閣(別所温泉あいそめの湯)では、僕の大学時代の同級生である、篠原勝之、通称「KUMA」と呼ばれています。鉄のゲージツ家、KUMAとのトークショーもあります。室蘭で育った彼も、そして僕も地方にいながらデザインの仕事とか、苦労してきました。幼いころの苦労話も含めて、今、家庭の崩壊だとか、いろいろ言われていますけれども、そういうことにも気を遣った話をして、集まっていたいただいた方たちに喜んでいただきたいと思います。盛りだくさんの「たいじワールド」が、ますます充実したワールドになるように、今色々計画しています。

トークショー

TAIJI & KUMA
11月3日(月・文化の日)
別所温泉あいそめの湯

原田先生の大学時代の同級生でKUMAさんの愛称でタレントとしても活躍している、鉄のゲージツ家・篠原勝之氏とのスペシャルトーク

子ども絵画教室

(小学校高学年対象)
10月25日(土)
上田創造館大ホール

展覧会場内で原田氏の作品を模写

作品展覧会

(原田氏の原画80点を展示)
10月23日(木)～11月9日(日)
上田創造館大ホール

新作(武石の風景)発表会
ふれあい交流会・サイン会

武石の原風景をテーマに新作に挑む

Q. 展覧会では初めての作品は何点くらい展示されますか。

〽初めてのものは10点以上、100号クラスのものも展示します〽

原田 10点以上はあるのではないのでしょうか。それから通常一枚の絵を描くのには3か月くらいかかるという100号クラス(約160cm×130cm)の大型の絵も用意したいと思っています。原田泰治美術館には、155点、僕が絵を寄付して、展示していますが、僕が所有している、ほかの300〜400点の中から厳選して持ってきますので、なかなか皆さんの目に触れることのなかった絵も多いと思います。

それから、展覧会用に40号をオリジナルで描くということは、めったにないことですが、武石っていうのは、こんなにいい所があるんだという絵を展覧会にはお持ちします。

Q. 日本中、田舎の原風景はいくらでもあると思います。この上田で気に入っているところ、同じ田舎でもここが違うというところはありますか。

〽沢が変われば風景が変わる、武石ってすばらしい〽

原田 今回、上田は合併をされましたが、むしろ周辺の合併前の町村、そういうところにもできるだけ僕は目を向けて取材しました。

武石を選んだのは、沢によって、とても変化があるんですね。こっちの沢と、ちよつと違った一本の沢では、家の形もちよつと違ふし、風景が一変するんですね。

それから上田地方独特といえますか、とてもいい形をした家は何軒かあって。手入れをしながら大事に使ってらっしゃるお家、それが今回のテーマです。そういう所が非常に多く、どこを描いたらいいかなというくらい、いい所が見つかりました。

武石の良さっていうのは、沢と同時に段々海抜が高くなっていく。段々坂を上っていく。そうすると家も違ってくるし、石垣の積み方も違う。斜面が多くなってきますから、変化に富んだ景色が武石では見つかりました。

僕はどうしても武石を描きたいということで、テーマを絞りました。武石というところに絞って良く見てみると、意外といいものが、足元に転がっている石ころの中のような所にいいものが見つかるんですね。僕が描いた絵を見たら、皆さんの中でも、「あそこは僕もいいと思ったんだ」と思つかも知れません。

〽秋の夕暮れもすばらしい〽

原田 秋の紅葉が、カラマツの紅葉がすばらしくて。それが夕日に染まって、すばらしい。「夕暮れの武石」というか、まだ、題名はつけていませんけれども、そんな雰囲気を描きたいと思っています。

ほかを歩いてみたけれど武石が一番良かった。

武石地域の風景





武石地域の原風景写真

た。武石なんですね。長いんです。広いんじゃないんです。山と山の間に囲まれて沢があり、変化していく。山に挟まれた中で、人々がどんな知恵を出して暮らしているかという、そういうところに、とても興味をひかれました。とってもいい絵になると思うので楽しみにしててください。

Q. 信州のふる里を全部描きたいそうですが。

く夢があるっていいじゃないですか

原田 僕は、47都道府県、北海道の稚内から沖縄県の竹富島まで全部、描いています。ですから47都道府県の絵があります。それから海外の絵もたくさんあります。

だけど、ふと気がつきましたら、自分のふる里、信州という、すばらしい所に住んでいながら、意外と僕の絵が少ないんですね、信州の絵が。

じゃあ原田泰治、47都道府県の絵を描いたと胸を張るんじゃないくて、自分が生まれ育った長野県を、10年かけて平成の合併前の120市町村くらいあるんじゃないかと思うんですけども、それを徹底して描かせていただきたい。

それを68歳の僕が徹底して10年くらいかけてやれば、逆に、47都道府県全部描いたと胸を張っています。自分の生まれた、足元の長野県を全部描いたとしたら、それは、もしかしたら日本を描いたことよりは、もっとすばらしいことになるかもしれない。

自分の夢として…この年になっても夢があるっていいじゃないですか。

Q. 今回の展覧会で一番伝えたいことは何ですか。

く日本の、信州のすばらしい原風景を伝えたい

原田 日本は時代の流れが速く、ややもすると日本の風景、いい風景というものが、段々消えてきているという嘆きの声をとても多く聞きます。

そういう中で、僕は現代の日本の原風景を絵にしてみました。消え行く祭り、木の橋、渡し舟、ローカル線。それから地場産業、郷土玩具、

武石っていうのは、
こんななにかいい所があるんだという
絵を展覧会にはお持ちします。



そういうものを、絞って描いてきました。

だから、日本には、まだこんなにすばらしい原風景がたくさん残っているんだ。それから信州にもこんなにすばらしい風景が残っているんだということ、今回の展覧会で感じとっていただきたい。

皆さんも前を見て急ぐのではなく、旅をするときにもゆっくり、自分の足元を見てください。そこには、すばらしい野の花もあつたり、川の流れもあつたり、そういうものをたくさん発見できます。

現代の日本の失われつつある風景、その絵がほとんどです。そういうものを見ていただきたいと思います。

問 「原田泰治の世界展in上田」実行委員会事務局
(市政策企画課内) TEL23・5112

自然と友だちー上田 (Friends of Nature Ueda)

◆デザインコンセプト

「デザイン性・シンボル性と自然をテーマに」

今回は、原田泰治のふる里の絵ではなく、まったく違うデザインの仕事をやってきました。見た瞬間に、上田の良さを分かっていたいただけるのではないのでしょうか。

それから、別所線電車のラッピングも、ガスホルダーのデザインとつながって、握手をしているような形にしていきたいと思っています。「自然と友だちー上田」というタイトルで、ミズクと蝶々を、また、上田のシンボルである六文銭を用いました。山があって森があって、川の流れがあって、そして、昆虫と鳥もいる豊かな自然を、シンボリックに表現させていただきました。



ガスホルダー表面にラッピングするデザインの説明をする原田氏

Q. デザインにはどれくらいの時間がかかりましたか。

原田 結構悩みました。どういふものをシンボルとしてデザインするか。僕はふる里の絵を描く方がまだ楽なんです。自然から学んで描いていけばいいので。一か月間くらい、ずっとデッサ

ンを重ねたり、それから色を付けてみたり。そして一気に形を作りました。色々な動物をもってきましたが、うさぎを入れても合わないし、ホタルを入れても合わない。それからいいアイデアだと思っただのは、上田のシンボルである六文銭をデザインの中に入れたことですね。

次の別所線のデザインは、上田を訪れた方にも、ガスホルダーから別所線の電車まで、なかよく、ずーっとつながっていく、同じようなデザインでいいねえと感じてもらえるのではないのでしょうか。

Q. ガスホルダーや電車のラッピングデザインは原田先生にとって初めてのことですか。

原田 初めてです。

今年初めてのことが多くて。今春には、原田泰治の絵が入った郵便切手「ふるさと心の風景第1集」が発売されました。そして、今回のガスホルダーや電車のラッピングデザインと。色々なテーマをいただいて、自分の才能を磨いていくということは、本当にうれしいことだと思っています。

Q. ガスホルダーと別所線電車のデザインがつながる、ということですが。



上田駅温泉口にある上田ガス(株)のガスホルダーへのラッピングは9月上旬に完成予定

原田 昆虫とか鳥とか、自然が電車につながるイメージです。六文銭を用いた同じパターンで。田園地帯を走る別所線ですが、ちよつとモダンな感じになるのではないかと思います。

Q. 生き物がたくさん描かれるということですか。

原田 そうですね。動物も出てくるかもしれませんが、昆虫も花も出てくるかもしれません。モダンでかわいらしく、電車を見て楽しんでいただけるようなものになりたいと思います。



四季 しきおりおり 喜新々



上田市消防団第10分団が 県大会で優勝し、全国へ 提供／上田市消防団

7月27日に立科町で開催された第50回長野県消防ポンプ操法大会において、上田市消防団第10分団が小型ポンプ操法の部で優勝し、秋に開催される全国大会へ長野県代表として出場することになりました。上田市消防団が同操法の部で全国出場するのは、これで4大会連続。過去3回はいずれも準優勝に輝いています。

「優勝できたのは、今まで応援してくれた地域の皆さんのおかげです。これからも団員一丸となって練習に励みたい」と山浦第10分団長。指揮者を務めた峯村班長は「県大会の結果に満足せず、さらに精進していきたいと思います。狙うは全国制覇！」と次への決意を語ります。

全国大会は10月12日、東京ビッグサイトで開催。悲願の全国優勝を目指し、各県を勝ち抜いてきた代表チームと操法技術の正確さとスピードを競います。



人の動き

(平成20年8月1日現在)

人口：160,583人 男：78,570人 女：82,013人 世帯数：61,715戸 外国人登録者数：5,310人 男：2,564人 女：2,746人